

NE3204-128^{10GBASE接続基本ボード(SFP+/2ch)} ^{10GBASE Adapter (SFP+/2ch)}

ユーザーズガイド User's Guide

1

本書を熟読し、大切に保管してください。

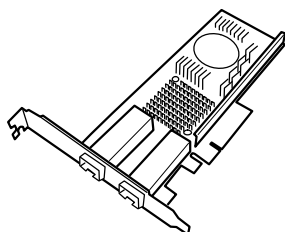
Read this document carefully, and keep at hand so that it is available whenever necessary.

構成品一覧表 / Packing List

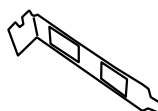
本製品には以下のものが添付されています。確認してください。

This product is shipped with the following items, verify package contents:

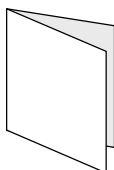
品名 Name	数量 Qty.	備考 Memo.
10GBASE 接続基本ボード(SFP+/2ch) 10GBASE Adapter (SFP+/2ch)	1	
ブラケット Bracket	1	交換用ブラケット Bracket for change
保証書 Warranty	1	組込出荷時は添付されません。 本体装置の保証書に記載されます。 Only for using in Japan
ユーザーズガイド User's Guide	1	本書 This document



10GBASE接続基本ボード
10GBASE Adapter(SFP+/2ch)



ブラケット
Bracket



ユーザーズガイド
User's Guide



保証書
Warranty

本カードを本体装置に組み込んでお買い求め頂いた場合、本体装置に添付された保証書が本アダプタの保証書を兼ねます。 本体装置の保証書に本製品の記載があるかご確認ください。

Note: This warranty is available only for using in Japan.
Do not use it in any other than Japan.

目次

使用上のご注意 - 必ずお読みください -	iv
安全に関わる表示について	iv
本書で使用する記号とその内容	v
安全上のご注意	vi
運用における注意事項	ix
はじめに	x
本書について	x
本文中の記号について	x
1. 本製品について	1
1.1. 特徴	1
1.2. 各部の名称と機能	1
1.3. ランプ	2
2. ハードウェアのインストール	3
2.1. ブラケット交換手順	4
2.2. ボード取り付け手順	4
2.3. SFP+モジュール取り付け手順	5
2.4. ケーブル取り付け手順	5
2.5. 取り外し手順	6
3. トラブルシューティング	7
3.1. システムが起動できない場合	7
3.2. ネットワークに接続できない場合	8
4. 仕様	10
4.1. 製品仕様	10
4.2. ケーブルについて	10

// 使用上のご注意

商標について

記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

Ethernet は 米国 Xerox Corporation の商標です

Broadcom は米国 Broadcom Corporation の米国およびその他の国における登録商標です

Microsoft Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です

PCI-Express は PCI-SIG の登録商標です。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部について、許可なく複製・転載・翻訳・他形式・メディアへの変換等を行うことは、禁止されています。
2. 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一お気付きの点や、ご不明の点がありましたら、販売店または弊社までご連絡ください。
4. 本製品を運用した結果の影響については、上記 3 項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。
5. 本書は、本体装置の操作に熟知した管理者、または保守員向けに記載されております。本体装置の取り扱いや、各種 OS の操作、その他一般的かつ、基本的な事柄につきましては記載を省いておりますのであらかじめご了承ください。

NEC Corporation 2012

日本電気株式会社の許可無く、本書の複製・改変などを行うことはできません。

一般財団法人 VCCI 協会表示

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対応を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

レーザ安全基準について

本製品に接続される NE3204-129 SFP+モジュール(10G-SR)は、レーザに関する安全基準(JIS・C-6802, IEC825)クラス 1 に適合しています。

FCC Compliance Information Statement , Class A

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

CE Statement

Warning: This is a Class A product. In domestic environment this product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures (EN55022).

MIC Statement (for South Korea)

사용자 안내문
이 기기는 업무용으로 전자파적합등록을 한 기기이오니 판매자 또는 사용자는 이 점을 주의하시기 바라며 만약 잘못 판매 또는 구입하였을 때에는 가정용으로 교환하시기 바랍니다.

BSMI Statement

警告使用者：
這是甲類的資訊產品，在居住的環境中使用時，可能會造成射頻干擾，在這種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。

Class 1 Laser Product

NE3204-129 SFP+ Module (10G-SR) has been designed and manufactured according to IEC60825-1 on the safety label of laser product.

この取扱説明書は、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。「使用上のご注意」を必ずお読みください。



使用上のご注意 -必ずお読みください-

本製品を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。

安全に関わる表示について

本製品を安全にお使い頂くために、この取扱説明書の指示に従って操作してください。
この取扱説明書には装置のどこが危険でどのような危険に遭うおそれがあるか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。

取扱説明書では危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。
それぞれの用語は次の意味を持つものとして定義しています。



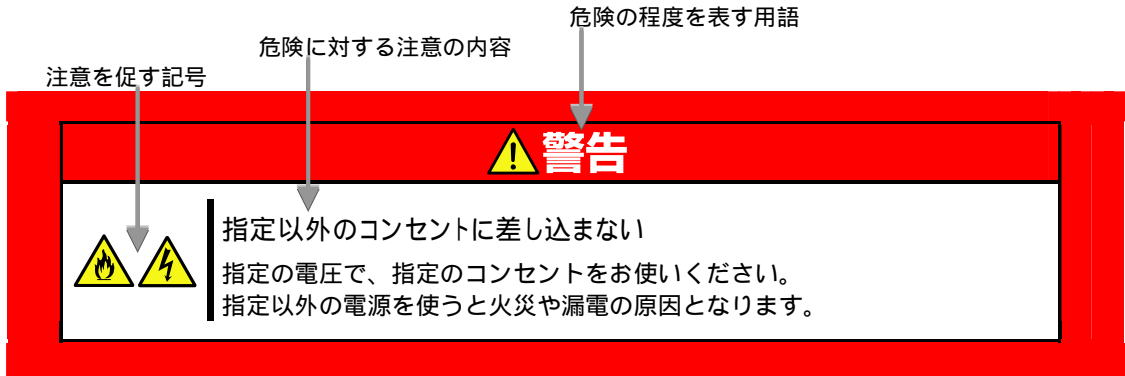
人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。



火傷や怪我などを負うおそれや、物的損害を負うおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示は次の 3 種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義しています。

	注意の喚起	この記号は、危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	(例) (感電注意)
	行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない内容を図案化したものです。	(例) (分解禁止)
	行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためには、この行為が必要です。	(例) (プラグを抜け)



本書で使用する記号とその内容

注意の喚起

	感電のおそれのあることを示します。		発煙または発火のおそれがあることを示します。
	特定しない一般的な注意。警告を示します。		レーザ光による傷害を負うおそれがあることを示します。
	高温による傷害を負うおそれがあることを示します。		

行為の禁止

	本装置を分解。修理。改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		水や液体がかかる場所で使用しないでください。水に濡らすと感電や発火のおそれがあります。
	特定しない一般的な禁止を示します。		

行為の強制

	本装置の電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。
--	------------------------------------------

安全上のご注意

本装置を安全にお使い頂くために、ここで説明する注意事項をよく読んで理解し、安全に活用してください。記号の説明については「安全に関わる表示について」(iv ページ)の説明を参照してください。

一般的な注意事項

警告



人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない

本製品は医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備および高度な信頼性を必要とする設備などには使用しないでください。これらの設備に本製品を使用した結果、人身事故、財産損害などが生じても当社はいかなる責任も負いかねます。



煙や異臭、異音が生じたまま使用しない

万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、直ちに装置の電源を OFF にした後、本体装置の電源コードをコンセントから取り外してください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。



針金や金属片を差し込まない

アダプタに金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。

注意



アダプタに水や異物を入れない

アダプタに水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐ電源を OFF にして、電源コードをコンセントから抜いてください。分解しないで、販売店または保守サービス会社にご連絡ください。

設置・移動・保管・接続に関する注意事項

 **注意**

指定以外のインタフェースケーブルを使用しない

インタフェースケーブルは、適合するものを使用し、接続する装置やコネクタを確認した上で接続してください。指定以外のケーブルを使用したり、接続先を誤ったりすると、ショートにより火災を起こすことがあります。

また、インタフェースケーブルの取り扱いや接続について、次の注意をお守りください。



- 破損したケーブルコネクタを使用しない
- ケーブルを踏まない
- ケーブルの上にものを載せない
- ケーブルの接続がゆるんだまま使用しない
- 破損したケーブルを使用しない

適合するケーブルについては「4.2 ケーブルについて」(10 ページ)を参照してください。

腐食性ガスの存在する環境で使用または保管しない



腐食性ガス(二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど)の存在する環境に設置し、使用しないでください。

また、ほこりや空気中に腐食を促進する成分(塩化ナトリウムや硫黄など)や導電性の金属などが含まれている環境へも設置しないでください。装置内部のプリント板が腐食し、故障および発煙・発火の原因となるおそれがあります。

もしご使用の環境で上記の疑いがある場合は、販売店または保守サービス会社にご相談ください。

廃棄・譲渡に関する注意事項

- 本製品を廃棄する場合は各自治体の条例に従ってください。詳しくは、各自治体にお問い合わせください。
- 本製品を他人に譲渡する場合は、本書および添付品すべてを必ず一緒に渡してください。

取扱注意事項

 **警告**

分解・修理・改造はしない



本製品を分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。
感電や火災の危険があります。



本体装置の電源コードを抜く

本体装置への取り付け・取り外しをするときには、必ず電源コードをコンセントから外してください。感電するおそれがあります。

 **注意**

高温に注意する

本体装置の電源を OFF にした直後は、装置内の部品が高温になっています。十分に冷めたことを確認してから取り付け / 取り外しを行ってください。



巻き込み注意

アダプタの動作中はボード上にある冷却用ファンの部分に手や髪の毛を近づけないでください。手をはさまれたり、髪の毛が巻き込まれたりしてけがをするおそれがあります。



人体から静電気を放電してから取り扱う

静電気による部品の破壊を防ぐため、アダプタに触れる前には、必ず人体から静電気を放電してください。



アダプタ上で塗装されていない金属部分には触れない

アダプタの通信ポートや、各部品の端子部、およびアダプタ上で塗装されていない金属部分には、決して触れないでください。汚れや腐蝕等により、接触不良が発生するおそれがあります。また、濡れた手や汚れた手で触れないでください。



アダプタを無理に挿入しない

アダプタを本体装置に搭載する際は、無理に挿入しないでください。その際アダプタ、および本体装置を破損するおそれがあります。



ブラケットの先端部を本体装置のボード部等に触れない

アダプタを拡張スロットに挿入する際、ブラケットの先端が本体装置の他の部位（他の部品、ボードなど）に触れないようにご注意ください。破損するおそれがあります。



ケーブルは確実に接続する

ケーブル接続時は、カチッという音がするまでケーブルコネクタを挿入してください。

運用における注意事項

1. システムあたりの最大搭載枚数は、本体装置により異なりますので、本体装置のシステム構成ガイドを参照してください。
2. 光モジュールとして SFP+モジュールをサポートします。
 - ・ NE3204-129 SFP+モジュール(10G-SR)
3. PXE ブート/iSCSI ブートはサポートしていません。
4. Wake On LAN はサポートしていません。
5. ホットプラグ、スワップ、リムーブはサポートしていません。

はじめに




このたびは、NE3204-128 10GBASE 接続基本ボード(SFP+/2ch)をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本製品の持つ機能を最大限に引き出すためにも、ご使用になる前に本書をよくお読みになり、装置の取り扱いを十分にご理解ください。

本書について

本書は、本製品を正しくセットアップし、安全に使用できるようにするための手引きです。製品のセットアップを行うときや製品の取り扱いがわからないときなどにご利用ください。
本書は常に製品のそばに置いて いつでも見られるようにしてください。

本文中の記号について

本書では巻頭で示した安全に関わる注意記号の他に、3種類の記号を使用しています。
これらの記号と意味をご理解になり装置を正しくお取り扱いください。

 重要	装置の取り扱いや、ソフトウェアの操作で守らなければならない事柄や、特に注意すべき点を示します。
 チェック	装置やソフトウェアを操作する絵で確認しておく必要がある点を示します。
 ヒント	知っておくと役立つ情報や、便利なことを示します。

1. 本製品について

1.1. 特徴

NE3204-128 10GBASE 接続基本ボード(SFP+/2ch)は Express5800 シリーズ専用の LAN ボードです。本製品は SFP スロットを 2 基有し、NE3204-129 SFP+モジュール(10G-SR)または DA(Direct Attach)ケーブルを接続できます。

SFP+モジュールは 10GBASE-SR に対応しており、光ファイバケーブルを通して Ethernet®に接続できます。

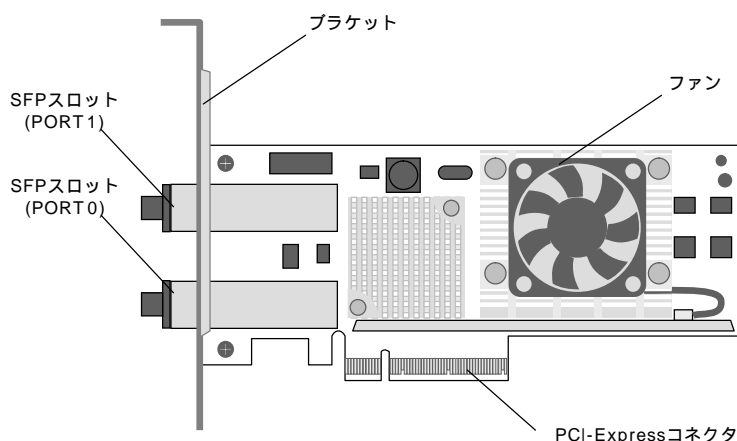


- 弊社が指定する本体装置以外には搭載しないでください。
接続可能な本体装置は本製品を購入された販売店または保守サービス会社にお問い合わせください。
- 光インタフェースとしての SFP+モジュールは NE3204-129 SFP+モジュール (10G-SR)をお使いください。



本製品を取り付ける前に、本体装置の取扱説明書を参照して、取り付け可能な PCI-Express®スロットを確認してください。

1.2. 各部の名称と機能



● SFP スロット

SFP+モジュールまたは DA ケーブルを接続するスロットです。本製品では光インタフェースとして NE3204-129 SFP+モジュール(10G-SR)(別売)の接続をサポートします。防塵用のスロットカバーが取り付けられていますので取り外して使用してください。外したスロットカバーは大切に保管してください。本スロットをお使いにならない場合はスロットカバーを取り外さないでください。



SFP+モジュールの取り扱いについては NE3204-129 SFP+モジュール(10G-SR)の取扱説明書を参照してください。

● ブラケット

本製品ではフルハイトサイズのブラケットのほか、ロープロファイルサイズのブラケットを添付しています。本体装置の搭載スロットの形状に応じてブラケットを付替えることができます。

● PCI-Express®コネクタ

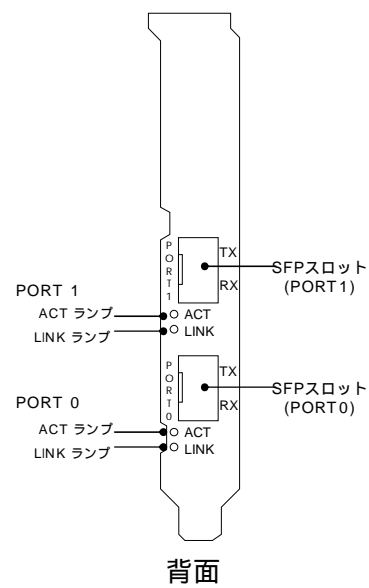
本製品は PCI-Express® 2.0 以降に準拠した、x8 レーン(形状/バス幅いずれも)以上のスロットに搭載可能です。本体装置ごとに異なりますので、本体装置のユーザズガイドを参照してください。

● ファン

搭載部品を冷却するためのファンです。

1.3. ランプ

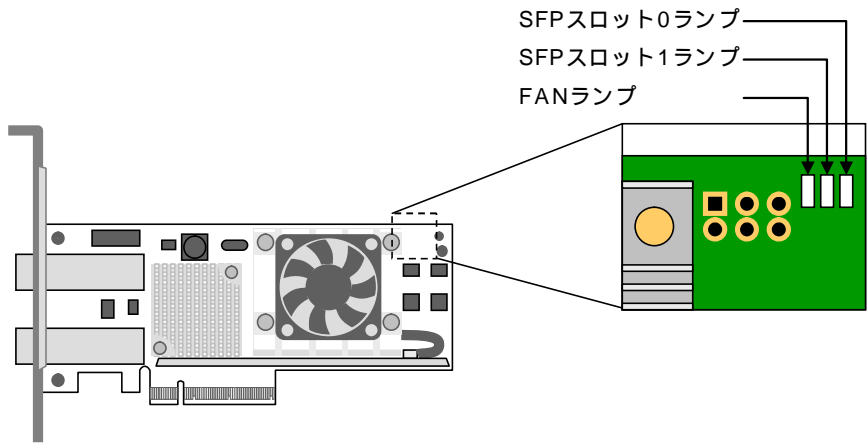
本製品はリンク/通信状態を表示するランプをそれぞれのポートに備えています。



ランプ	状態	意味
ACT	点滅(緑)	データの送受信があることを示します。
	消灯	データの送受信がない状態です。
LINK	消灯	リンクパートナーと正常に接続できていません。(リンク未確立) または、ドライバがロードされていない状態です。
	点灯(緑)	リンクパートナーと正常に接続していることを示します。(リンク確立)

いずれのランプも本体装置電源が OFF の場合は消灯しています。

ボード上には SFP スロットとファンの状態を示すランプを備えています。



ランプ	状態	意味
SFP スロットランプ	点灯(橙)	SFP スロットに SFP+モジュールが取り付けられていない。
	消灯	SFP+モジュールが取り付けられている。
FAN ランプ	点灯(赤)	ファンに異常がある。
	消灯	ファンが正常に動作している。

いずれのランプも本体装置電源が OFF の場合は消灯しています。



ファンが停止すると、ポートが使用不能となり通信も切断されます。
復旧にはシステムの再起動が必要です。
復旧しない場合や再発する場合は本製品を購入された販売店または保守サービス会社
にお問い合わせください。

2.ハードウェアのインストール

本章では本製品を本体装置に取り付ける手順ならびに関連手順を記載しています。
取り外しに関する手順についても章末に記載しています。

警告



本体装置の電源コードを抜く

本体装置への取り付け・取り外しをするときには、必ず電源コードをコンセントから外してください。感電するおそれがあります。



光線を直視しない

NE3204-129 SFP+モジュール(10G-SR)は通信にクラス1 レーザ光線を使用しています。このレーザ光線は、人体への影響はほとんどありませんが、動作中は光コネクタ端子をのぞきこまないでください。

注意



高温に注意する

本体装置の電源を OFF にした直後は、装置内の部品が高温になっています。十分に冷めたことを確認してから取り付け / 取り外しを行ってください。



巻き込み注意

アダプタの動作中はボード上にある冷却用ファンの部分に手や髪の毛を近づけないでください。手をはさまれたり、髪の毛が巻き込まれたりしてけがをするおそれがあります。



人体から静電気を放電してから取り扱う

静電気による部品の破壊を防ぐため、アダプタに触れる前には、必ず人体から静電気を放電してください。



アダプタ上で塗装されていない金属部分には触れない

アダプタの通信ポートや、各部品の端子部、およびアダプタ上で塗装されていない金属部分には、決して触れないでください。汚れや腐蝕等により、接触不良が発生するおそれがあります。また、濡れた手や汚れた手で触れないでください。



アダプタを無理に挿入しない

アダプタを本体装置に搭載する際は、無理に挿入しないでください。その際アダプタ、および本体装置を破損するおそれがあります。



ブラケットの先端部を本体装置のボード部等に触れない

アダプタを拡張スロットに挿入する際、ブラケットの先端が本体装置の他の部位（他の部品、ボードなど）に触れないようにご注意ください。破損するおそれがあります。



ケーブルは確実に接続する

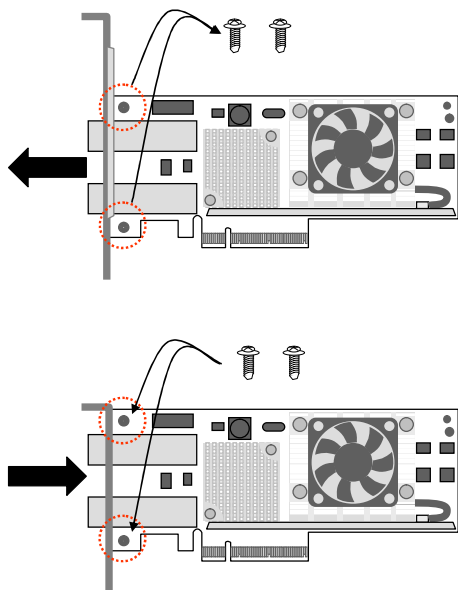
ケーブル接続時は、カチッという音がするまでケーブルコネクタを挿入してください。

2.1. ブラケット交換手順

本製品には標準でフルハイト(スタンダード)サイズのブラケットが取り付けられており、またロープロファイル(ショート)サイズのブラケットも添付されています。お使いの本体装置の搭載先スロットの形状に合わせてブラケットを交換できます。必要に応じて、下記の手順を参照してブラケットを交換してください。



ブラケットを交換する前に本製品の SFP スロットからモジュールまたはスロットカバーを外してください。



1. 円内のネジを工具(プラスドライバ)で取り外す(2箇所)
2. ブラケットを矢印方向に取り外す。
3. 適切なブラケットの準備

フルハイトブラケット ロープロファイルブラケット
4. ブラケットを矢印方向に取り付ける
5. 円内に位置にネジを取り付ける(2箇所)

2.2. ボード取り付け手順



本製品を本体装置に搭載する前に、本製品の SFP スロットから、「NE3204-129 SFP+モジュール(10G-SR)」または「スロットカバー」を外してください。

1. 本体装置の電源が OFF (POWER ランプ消灯) になっていることを確認し、電源プラグをコンセントから引き抜きます。



本体装置の電源が ON (POWER ランプ点灯) になっている場合は、各 OS でシャットダウン処理実施後、本体装置の電源を OFF にしてください。

2. ボードの取り付け方法については本体装置の取扱説明書を参照してください。



本体装置の取り付けスロットが本製品を搭載可能か確認してください。

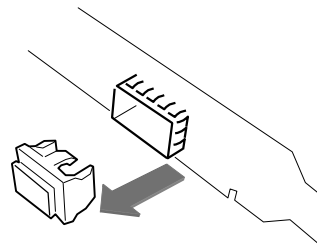
2.3. SFP+モジュール取り付け手順

本書では SFP+モジュールの取り付けを説明します。

1. SFP+モジュールを取り付けるスロットからスロットカバーを外す。



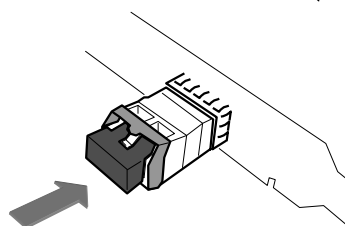
取り外したスロットカバーは大切に保管してください。



2. SFP スロットに SFP+モジュールを挿入する。



- SFP+モジュールのレバーは倒さずに挿入してください。
- カチッと音がするまでしっかり挿入してください。

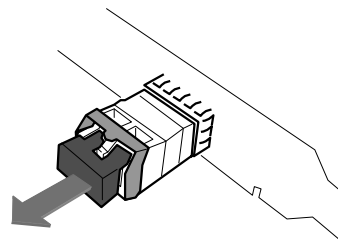


2.4. ケーブル取り付け手順

1. SFP+モジュールから防塵カバーを取り外す



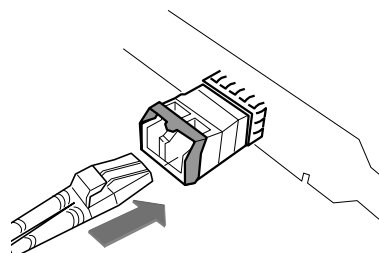
取り外した防塵カバーは大切に保管してください。



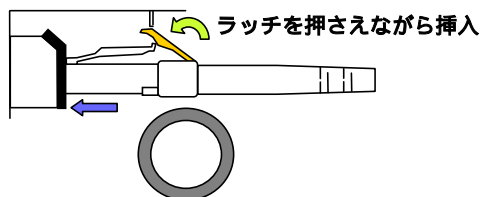
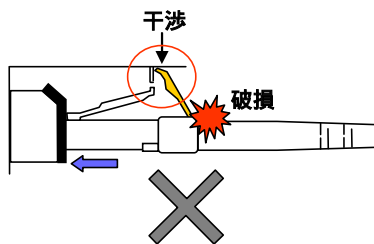
2. ケーブルを挿入する



コネクタの接点部分が汚れていないことを確認してください



本体装置の搭載スロットによってはケーブル脱着時にラッチを破損する恐れがあります。その場合は本体装置の端と干渉しないようにケーブルラッチ部分を押さえて、カチッとケーブルが固定されるまでしっかり押し込んでください。ラッチを押さえづらいときはマイナスドライバーなどを用いてください。



2.5. 取り外し手順

本体装置からボードを取り外すまでの手順を示します。

本手順にはケーブルの取り外しおよび SFP+モジュールの取り外し手順を含みます。

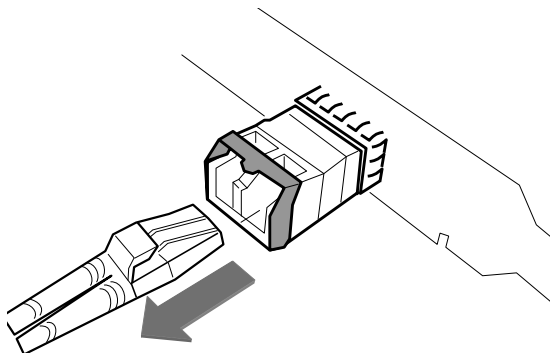
個別に取り外す際は取り外し対象を外すまでの手順を実施してください。

なお、ケーブルおよび SFP+モジュールの取り外しについては本体装置の電源を OFF にする必要はありません。

- 1 ケーブルを取り外す
ケーブルラッチを押さえながらケーブルを引き抜く。



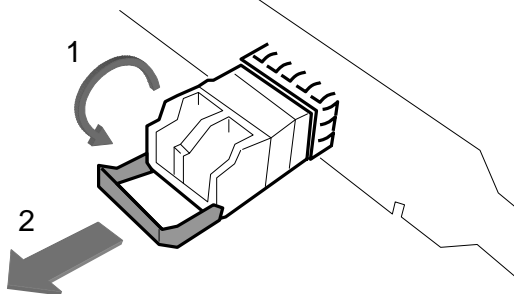
ラッチを押さえづらい場合は、マイナスドライバーなどでラッチを押さえながら、ケーブルを引き抜いてください。



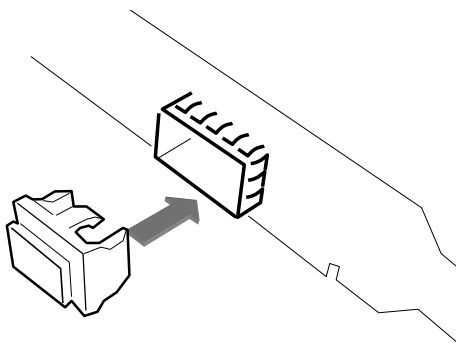
- 2 SFP+モジュールを取り外す
 1. 本製品のレバーを矢印方向に倒す
 2. SFP スロットから矢印方向に引き抜く



取り外した SFP+モジュールには保管していた防塵カバーを取り付けてください。



- 3 ボードにスロットカバーを取り付ける。



- 4 本体装置からボードを取り外す。
本体装置の OS をシャットダウンし、電源を OFF にしてから、AC コードを引き抜いてください。詳細は本体装置の取扱説明書を参照してください。

3.トラブルシューティング



- 本章では各事象に対する確認のため本製品の取り外し/取り付けを前提とした作業を記載しています。事前に必ず取扱注意事項をお読みください。
- 必要に応じて本製品をお買い求めの販売店または保守サービス会社に連絡してください。

3.1. システムが起動できない場合

ボードの取り付けを確認してください

搭載スロットは適切か

本体装置のシステム構成ガイド等を参照して、本製品の搭載可能スロットに搭載されていることを確認してください。異なる場合は正しいスロットに搭載してください。

取り付けは正しいか

本体装置のスロットに、ボードがしっかりと差し込まれているか確認してください。また、固定ネジ(またはクリップ)でボードがしっかりと固定されていることを確認してください。

該当する場合は、取り付けなおしてください。

PCI-Express®コネクタなど本体装置側に異常はないか

本体装置の PCI-Express®コネクタを確認し、異物混入や部品破損がないか確認してください。

部品破損等ある場合は本製品をお買い求めの販売店または保守サービス会社に連絡してください。

本体装置の BIOS のバージョンは適切か

BIOS のバージョンが適切か確認してください。

最新の BIOS で確認してください。

ボードを確認してください

ボードが破損していないか

ボードの実装部品が破損していないか確認してください。

破損している場合は本製品をお買い求めの販売店または保守サービス会社に連絡してください。

ボード実装部品に異物が入り込んでいないか

ボード上の実装部品に異物が入り込んでいないか確認してください。

混入している場合は本製品をお買い求めの販売店または保守サービス会社に連絡してください。

ボードのコネクタに異物が付着していないか

ボードの PCI-Express®コネクタに異物が付着していないか確認してください

付着している場合は取り除いてください。

3.2. ネットワークに接続できない場合

ケーブルを確認してください

ケーブルラッチは正しくかかっているか
ケーブルのラッチを確認してください。
ラッチがかかっていない場合はケーブルをつけなおしてください。
ケーブルのラッチが破損している場合は、異なるケーブルに交換してください。
ケーブルが折れ曲がったりしていないか
ケーブルが極度に折れ曲がっていないか確認してください。
損傷がある場合は正常なケーブルに交換してください。
ケーブルは仕様を満たしているか
本製品を接続可能なケーブル仕様に適合しているか確認してください。
適合していない場合は、適合するケーブルを準備して接続してください。
「4.2 ケーブルについて」(10 ページ)を参照してください。
ケーブルの先端が破損または塵埃が付着していないか
ケーブルの先端が破損しているか確認してください。また、先端に塵埃付着や汚損のないことを確認してください。
破損のある場合はケーブルを交換してください。塵埃付着や汚損の場合は除去してください。

SFP+モジュールを確認してください

光モジュールとして NE3204-129 以外の SFP+モジュールを使用していないか。
NE3204-129 を使用していることを確認してください。
使用していない場合は、動作保証対象外となります。
SFP+モジュールは奥まで差し込まれているか。
SFP+モジュールの接続状況を確認してください。
SFP+モジュールはレバーをおろさずにスロットに挿入します。正しく挿入できた際には「カチッ」と音がしますので確認してください。
SFP+モジュールの光コネクタ内部に塵埃が付着していないか。
SFP+モジュールの発光/受光部に塵埃が付着していないか確認してください。
取り除ける場合は取り除いてください。



確認作業はかならず SFP+モジュールを取り外してから行ってください。



光線を直視しない

NE3204-129 SFP+モジュール(10G-SR)は通信にクラス1 レーザ光線を使用しています。このレーザ光線は、人体への影響はほとんどありませんが、動作中は光コネクタ端子をのぞきこまないでください。

リンクパートナーを確認してください

リンクパートナー機器の設定は正しいか
接続先のネットワーク機器(スイッチングハブ,ルータ等)の設定が適切か確認してください。
適切でない場合は見直してください。

ファンの状態を確認してください



ファンが停止すると、ポートが使用不能となり通信も切断されます。
復旧にはシステムの再起動が必要です。

イベントログを参照してください

OS のイベントログを参照し、本製品のファン異常が記録されているか確認してください。
記録されている場合は、ポートが使用不可能となっています。

ボード上の FAN ランプを確認してください。

FAN ランプが点灯(赤)している場合は、ファンが停止してポートが使用不可能となっています。

上記 2 点を確認して、ファンの停止が原因であることが判明した場合、本体装置から本製品を取り外して、次の対処をしてください。

ファンに異物が入り込んでいないか確認してください

ファンにケーブル等の異物が入りこんでいて、容易に取り除ける場合は取り除いてください。

復旧しなかったり再発したりする場合は、本製品をお買い求めの販売店または保守サービス会社に連絡してください。

以上の項目を確認したにもかかわらず、問題が解決しない場合は、本製品に何らかの故障が発生している可能性が考えられます。本製品をお買い求めの販売店または保守サービス会社までお問い合わせください。

4.仕様

4.1. 製品仕様

インタフェース	内部	PCI-Express® 2.0 準拠	
	外部	SFP スロット	
データレート	PCI-Express®	5GT/s x8 レーン (Gen.2)	
	LAN	10Gbps ,全二重 x2port	
コネクタ	内部	PCI-Express® x8 レーン (Gen.2)	形状/リンク幅ともに
	外部	SFP スロット 2 基	
コントローラ	Broadcom® BCM57711		
外形寸法	64mm(W) 167mm(L) (ブラケット含まず)		
重量	145g(フルハイトブラケット装着時)		
動作電圧	3.3V/12V		
消費電力	定常	12W	
	最大	23W	
動作環境	動作	温度 0 ~ 45	ただし結露なきこと
		湿度 5 ~ 85%	
	保管	温度 -40 ~ 70	
		湿度 5 ~ 95%	

4.2. ケーブルについて

NE3204-129 SFP+モジュール(10G-SR)は IEEE802.3ae 規格に準拠した 10GBASE-SR インタフェースを持ち、850nm の波長を使用して MMF(マルチモードファイバ)ケーブル配線を通しての 10Gbps/全二重通信をサポートしています。

MMF ケーブルは以下の仕様のものお使いください。SMF(シングルモードファイバ)ケーブルは使用できません。コネクタタイプ (形状) が LC タイプのケーブルをお使いください。

コア/クラッド径	モード帯域 (伝送帯域幅)	タイプ	ケーブル長
50/125 μ m	400MHz・km	OM-2	2 ~ 66 m
	500MHz・km	OM-2	2 ~ 82 m
	2000MHz・km	OM-3	2 ~ 300 m
62.5/125 μ m	160MHz・km	OM-1	2 ~ 26 m
	200MHz・km	OM-1	2 ~ 33 m

OM: Optical Multimode

(参考)

DA ケーブル(Direct Attach; Twin-Ax)については、弊社で以下のケーブルの接続を検証しています。

- Amphenol 5m 57750JJ03
- Gore 7m SFN8000-7
- Molex 1m 74752-1101
- Molex 3m 74752-1301
- Molex 5m 74752-1501
- Molex 7m 74752-1701

NE3204-128 10GBASE 接続基本ボード (SFP+/2ch)
10GBASE Adapter (SFP+/2ch)

ユーザーズガイド / User ' s Guide

2012 年 5 月 初版
1st. Edition
May 2012

日本電気株式会社
東京都 港区 芝 5 丁目 7 番 1 号
TEL (03) 3454-1111 (大代表)

NEC Corporation
7-1 Shiba 5-Chome, Minato-Ku
Tokyo 108-8001, Japan

本書は再生紙を使用しています
This guide is made from recycled paper.

855-911046-001-A



855-911046-001- AO